

こんにちは、INPIT です。

今回のメールマガジンでは、海外出願でよくある「出願後の後悔」を防ぐためのワンポイントと、会社ロゴの保護をきっかけに知財体制の強化や新商品開発につながった支援事例をご紹介します。知財を経営に活かすヒントとして、ぜひ最後までご覧ください。

—vol.007—2026.07.15—

【第7号】INPIT メールマガジン | 海外出願、出願後に“後悔”しやすい？ & ロゴが企業の知財体制を形づくるまで

01 | 意外とハマる知財の落とし穴&ワンポイント ～vol.007 海外出願、出願後に“後悔”しやすい？～

海外展開を考えて海外に特許出願をしたものの、
「費用が高くて権利放棄」「結局守り切れない」
そんな相談はスタートアップでも中小企業でもよくあります。
海外出願は、翻訳費・代理人費用・維持費が重く、
出願後に戦略を考えると“費用倒れ”になりがちです。

ワンポイント：

- ・海外出願は“必要な国だけ”を明確化
- ・特許・商標・営業秘密の役割分担を決める
- ・費用とリターンのバランスを事前にチェック

海外展開の際の相談は海外展開知財支援窓口へ。

<https://mailmagazine.inpit.go.jp/mail/u/l?p=12atXlSeSOIfz638X>

02 | 最新情報トピックス ～直近の募集・イベントをサクッとまとめてお届け～

【研修】IP ePlat 動画コンテンツリリースのお知らせ

https://mailmagazine.inpit.go.jp/mail/u/l?p=N3Adx8IrfEeuF_ytX

【研修】（中級）特許調査研修（先行技術調査を実践してみよう！）

<https://mailmagazine.inpit.go.jp/mail/u/l?p=tz5Amd-NqL0aXCCJX>

【公募】令和8年度（第2回）iNat 知財戦略プロデューサー派遣先の公募開始

https://mailmagazine.inpit.go.jp/mail/u/l?p=d3OjgWpJKyvfY_tX

03 | INPIT は全国どこでもやってくる ～vol.007 ロゴが企業の知財体制を形づくるまで～

新たに作成した会社ロゴの知財保護について相談があり、INPIT 知財総合支援窓口が知財経営者とともに課題を抽出し支援開始。

支援では次のポイントに取り組みました。

- ・会社ロゴの商標出願をサポート
- ・デザイン会社との著作権譲渡契約をサポート
- ・社内の知財担当者選任とセミナー等の知財啓発を実施
- ・新商品の技術動向調査・アイデア創出を支援

結果的に広範囲なロゴ活用での認知度の向上および販路拡大や新商品について特許情報分析に基づく独自性を打ち出した自社ブランド製品の開発が進められています。

INPIT は今後も、社内の知財意識を高めながら、企業の継続的な成長を支えています。

↓今回の支援事例(埼玉県企業)はこちら↓

https://mailmagazine.inpit.go.jp/mail/u/l?p=973NGL-INSCK4EK_X